

SAPIX								
学習内容								
	夏期講習 1回 平面図形（1） 2回 平面図形（2） 3回 約数 4回 倍数 5回 規則性 6回 小数 7回 分数 8回 文章題（1） 9回 立体図形（1） 10回 立体図形（2） 11回 場合の数（1） 12回 文章題（2） 13回 立体図形（3） 14回 場合の数（2）							
家庭学習 ポイント	「平面図形（1）（2）」では角について（対頂角、同位角、錯角、内角、折返しの角）三角形と四角形の面積の求め方、等積変形などを学習します。「約数」では約数の求め方、最大公約数の意味と求め方（ベン図も学習します）、「等しく分ける」などについて、約数の基本と基本的な文章題を、「倍数」でも同様に倍数の求め方や文章題について学びますが、倍数では割り切れる数・割り切れない数の個数についての問題も扱います。入試頻出問題ですね。「規則性」では等差数列について、また三角数や五角数についても扱います。いずれも数列を丁寧に追うことで自分で「きまり」を見つけ出すことがスタートであり、重要です。「小数」では小数の性質と加減乗除、「分数」では分数の性質と約分、通分、そして分数の足し算と引き算までを学習します。講習会後半は文章題が2回（和差算・分配算・つるかめ算・過不足算を学習します）、場合の数が2回（順列・組み合わせ・道順を学習）、立体図形が3回（立体図形の性質・体積・表面積・展開図・容積など）と、非常に広範囲に渡って学習します。							
課題の把握 と解決策	チェック1 角度の問題で、方針なく「大きさがわかる角」を書き込んでいませんか？ 解決策 「折り返し⇒折り返す前と後で核の大きさが同じ」など一定の目的で書き込んでみましょう チェック2 約数の「数えだし」が正確にできていますか？ 解決策 まずは基本である「書き出すこと」が正確にできることが大切です チェック3 「割り切れる数」だけでなく「割り切れない数」の個数を正確に出せますか？ 解決策 ベン図を正しく書いて考えることが重要です チェック4 「等差数列の合計」を計算する公式の意味を説明できますか？ 解決策 数列だけでなく、今後も公式は意味を説明できることが大切です チェック5 場合の数において樹形図を正確に書き出せていますか？ 解決策 他の分野同様、まずは正確に書き出せることが大切です							
SAPIX								
学習内容	4年 国語							
	夏期講習 01 物語文 02 物語文 03 説明文 04 物語文 05 物語文 06 説明文 07 物語文 08 物語文 09 詩 10 物語文 11 説明文 12 物語文							
家庭学習 ポイント	12回の講習会授業中、物語文が8回、説明文が3回、詩が1回となっています。ふだんのAテキスト（知識分野の教材）ではなく、すべてB形式のテキストになります。また講習会は数日続けて授業があるパターンが多いので、どうしても復習が手薄になりがちで注意が必要です。夏期講習会にも顕著に表れていますが、4年生の読解は物語文が中心です。まずは夏期講習中に学んだ「物語文の読解の技術」を8月のマンスリーで積極的に使い、国語の問題を理詰めで解くという経験を（まだしていないお子さんは）してみましょう。「読んで内容が理解できたら解ける」という問題は高学年になるとなくなります。4年生後半に向け、読解の技術をつけていく夏期講習にしたいですね。							
課題の把握 と解決策	チェック1 夏期講習の「毎日のように授業がある」サイクルに忙殺されていませんか？ 解決策 「ON」と「OFF」を意識し、講習会が続く日は午後の時間の使い方を工夫したいですね チェック2 物語文を読んで「テーマ」が答えられますか？ 解決策 読解ではつねに「●●という話」と簡潔に言い表すとどうなるかをお子さんに質問してみましょう チェック3 物語文で情景や場面の変化から登場人物の心情を読み取っていますか？ 解決策 5年生からは当たり前に使う技術になります。今から意識的に使っておきましょう チェック4 説明文では「論旨」をつかめていますか？ 解決策 「作者の一番言いたかったことは？」とお子さんに問い合わせてみましょう チェック5 詩の読解では情景を映像のように思い描いていますか？ 解決策 こちらも詩の読解では定番の技術になります							

SAPIX		4年						
		理科						
学習内容		夏期講習 01 「変」なむし 02 みためで考えよう 03 おりひめ星とひこ星 04 みかけで考えよう 05 星座早見を使ってみよう！ 06 のびてちぢんで 07 べんりな3点セット 08 つり合うって、何？						
家庭学習 ポイント		夏期講習1回の『「変」なむし』では昆虫の種類と育ち方（完全変態・不完全変態・無変態）、そして冬越しなどを学習します。季節は夏で昆虫が活発に活動する季節ですが、冬越しまでのしっかりと理解しておくことが大切です。また冬越しの姿や場所なども「丸覚え」ではなく、「バッタは不完全変態だからチョウやガのようにサナギで冬越しできない」といった関連知識から覚えておくようにするといいでしょう。第2回『みためで考えよう』では昆虫以外の生物の分類～食物連鎖などまで習います。3回～5回は天体です。夏は絶好の天体観測の季節でもありますから、実体験でも天体に触れる機会を持つといいですね。星座早見も入手し、実際に野外で使用してみるとよいと思います。6回からは力学単元です、ばねの計算に間違えれば、「自然長」と「のび」を理解するところから。ばねに加える力とのびの長さの間には比例の関係があることを理解できれば、「10g・・・2cm」といった書き出しと比例計算でどんどん解くことができます。てこに関しては「かかる力の大きさ×支点までの長さ」を計算することを徹底しましょう。						
課題の把握と解決策	チェック1	完全変態・不完全変態のおもな昆虫を覚えていますか？	チェック					
	解決策	語呂合わせなどを使って覚えるのもいいですね	<input type="checkbox"/>					
	チェック2	おもな昆虫の冬越しのしかたを覚えていますか？	チェック					
	解決策	「寒さをしのげる姿」「安全な場所」をキーワードに覚えておくといいでしょう	<input type="checkbox"/>					
	チェック3	夏・冬の大三角の星座、一等星の色を正しく覚えていますか？	チェック					
	解決策	夏の大三角は「すべて白」（こと座のベガ・わし座のアルタイル・はくちょう座のデネブ）です	<input type="checkbox"/>					
	チェック4	ばねの問題を考えるときは、のびの長さを書き出して解いていますか？	チェック					
	解決策	「10g・・・2cm」といったメモを書き出しておくのが「定番」の方法です	<input type="checkbox"/>					
	チェック5	てこの計算では「左右」「上下」のつり合いを意識していますか？	チェック					
	解決策	この2つのつり合いを意識することで、ほとんどの問題はかんたんに解けてしまいます	<input type="checkbox"/>					
SAPIX		4年						
		社会						
学習内容		夏期講習 01 北海道の旅 02 東北地方の旅 03 関東地方の旅 04 中部地方の旅 05 近畿地方の旅 06 中国地方の旅 07 四国地方の旅 08 九州地方の旅						
家庭学習 ポイント		夏期講習では、5～6月にかけて学んだ日本の地方別地理を全8回に分けて復習します。第1回の北海道から始まり、東北、関東、中部、近畿、中国、四国、九州と南下していきます。5～6月に学んだ通り、各地方の特徴的な雨温図などをもとに、どんな気候なのか考えていきましょう。また、農林水産業などは暗記するだけでなく、地形から理解を深めます。白地図に産地や平野、河川、都市を書き込んで位置関係もつかみましょう。地理の学習ではつねに地図帳、白地図を手元に置くという習慣をつけたいですね。また「都道府県名、県庁所在地名を全て漢字で書けるようにすること」と「県の位置と形の把握」によって、地理の学習を今後スムーズに進められるか（つまり地理が得意になるかどうか）が決まります。県名に限らず、用語を漢字で書けることが当たり前にしたいですね。時間がとれる4年生の夏こそ、こういった暗記に力を注いでみてください。テキストは非常によく練られていて、サマーサピックスの最後に掲載されているクイズ形式の『ソシオスコープ探偵団』は、楽しく読めて、なおかつ今の時点で絶対に覚えておきたい内容が網羅されています。ぜひ上手に活用しましょう。						
課題の把握と解決策	チェック1	社会の学習に「白地図トレーニング」を活用していますか？	チェック					
	解決策	社会の学習には「必須」と考え、必ず自分で書き込んで整理しましょう	<input type="checkbox"/>					
	チェック2	雨温図を見て、大体どの都市のものか判別できますか？	チェック					
	解決策	各地方の地形などと絡めて記憶するようにしましょう	<input type="checkbox"/>					
	チェック3	それぞれの都道府県名、県庁所在地名を漢字で書くことができますか？	チェック					
	解決策	4年生のうちに覚えてしまうことをおすすめします	<input type="checkbox"/>					
	チェック4	各地方の気候の特徴などを「かいつまんで」説明できますか？	チェック					
	解決策	気候の特徴から農業、産業までひとつづきで説明できるといいですね	<input type="checkbox"/>					
	チェック5	夏期講習テキストでは「ソシオスコープ探偵団」活用していますか？	チェック					
	解決策	楽しみながら理解を深められる工夫が凝らされています	<input type="checkbox"/>					